

吾特 サポート通信 No. 2



本校キャラクター
「あがちゃん(右)」
と「とっくん(左)」

令和4年6月1日 発行

～シリーズ～

専門アドバイザーの「巡回相談」活用例

専門アドバイザーには、どんなことを相談できるの？

巡回相談で専門アドバイザーが行う相談支援の種類は、大きく分けて

I 「個別のケース相談」

II 「特別支援教育の視点からの授業づくり・学級づくり相談」

III 「特別支援教育に関する学校体制整備についての相談」の3つです。

今回は、

II 「特別支援教育の視点からの授業づくり・学級づくり相談」

について説明します。

～シリーズ～専門アドバイザーの「巡回相談」活用例

II 「特別支援教育の視点からの授業作り・学級づくり相談」について

学習面・行動面で気になる幼児・児童・生徒について、ニーズに応じた相談支援を実施します。「子どもの困り感」「先生・支援者の方の困り感」「保護者の困り感」それぞれの解決に向け、サポートします。

①特別な教育的ニーズのある子どもに対して、分かりやすい活動や授業を提供したい。

①分かりやすい授業実践セルフチェックシートの提供と活用のサポートを行います。

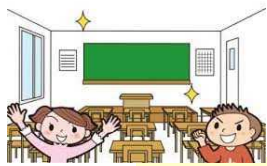
②授業研究・教材研究を行いたい。

②特別支援教育の視点を取り入れた授業研究・教材研究サポートを行います。

③ニーズのある子どもに対して、学習や行動面の適切な合理的配慮を実施したい。

③合理的配慮についての具体的な内容説明と実施の支援を行います。





④教室内の環境整備を行いたい。

④子どもが落ち着いて活動に集中できるための、教室環境整備アイデアを提供します。

⑤互いの違いや良さを認め合うための授業実践を行いたい。

⑤障害理解教育にかかる授業実践アイデアの提供と実践サポートを行います。

相談実施件数（令和4年5月末日現在）

派遣先 相談種	幼稚園 保育園 こども園	小学校	中学校	その他
子ども理解・支援	0	6	0	9
諸検査の実施	0	2	0	0
保護者との連携	0	2	0	0
合計	0	10	0	9



※数値は延べ人数です。園・中学校様からは、6月以降相談等のご依頼をいただいております。

相談支援室の窓から～アドバイザー自問自答～

☆特別支援学校の専門アドバイザーが、各園・小中学校等の派遣先から、いつしか「AD」の略称で呼んでいただけるようになり、認知度が高まってきたのかな、と嬉しく思うと共に、今後も、各ニーズに応じた「AD 活用法」の提案を発信し続ける大切さを感じています。

☆主役は先生・支援者の方で、自分は主役をアシストする存在でありたい、相談やケース会議でも先生・支援者の方に沢山喋っていただき、沢山考えていただきたい、と常々願っておりますが、実際はつつい自分が喋りすぎ、かえって邪魔をしてしまったのでは、と反省する毎日です。

☆「よいアドバイスはよく聴くことから。」それぞれのニーズに応じた「オーダーメイドの支援」のために、このことを心がけていきたいです。

御相談等はこちらへ！ メールかお電話での日程調整の後、派遣申請をお願いします

アドバイザー専用（直通） agatoku-snes01@edu-g.gsn.ed.jp

※派遣申請もこちらのアドレスをお願いします。

（群馬県立吾妻特別支援学校 校長 新井 緑 宛）

電話相談・メール相談も受け付けています メール 上記アドレス 電話 **0279-51-1111**

※不在の場合は後ほど折り返します。

担当：専門アドバイザー 長谷川 健之

